

南相馬市立太田小学校学校だより

太田川

題字：第6学年 小林 瑞季さん

第11号
2023,2,24
文責
佐々木信晴

令和5年が始まり2ヶ月が過ぎようとしています。気が付くと、登校日があと20日余りになってしまいました。もう二度と経験することができない、今の学年での生活。1日1日を大切にしながら学校生活を送ってほしいと願っています。

令和4年度、残りの期間も元気に登校できるよう、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

3年ぶりの開催!世代間交流事業!!

コロナ感染症拡大のために開催できずにいた太田地区世代間交流事業『イナボづくり』が、3年ぶりの開催されました。

1月27日(金)当日は、多くの地域の方々にご指導いただきながら楽しく活動することができました。『イナボ』につける『もち』を全員でつくりました。

初めてもつ「杵」。低学年の子どもたちにとっては、とても重たいものでしたが、地域の方々を支えていただきながら、一生懸命にもちつきをする姿。とても微笑ましく思いました。



それにしても、地域の方々子どもたちを見つめてくださっている目。それはそれはやさしくて、あらためて『地域に育てられている太田っ子』を実感しました。

なお、『市政だより3月号』の表紙はこの時の子どもたちの様子です。ぜひ、お楽しみに!!

豆まき集会。工夫された豆まき集会。

2月2日には、1日早い豆まき集会を行いました。年男・年女の5年生を中心に『コロナ禍による工夫された豆

まき集会』となりました。それでも、太田っ子たちは存分に楽しみました。企画してくれた5年生。ありがとう…。



コロナ感染症拡大防止のため、豆の代わりに『紙吹雪』。その中に、実はこっそりとおみくじが…。5年生の子どもたちなりに工夫した『豆まき』を楽しみました。

『心の中の鬼退治』。ばっちりうまくいきました!